



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

Gesshin ⁵

ガバナー月信

2022 MAY Vol.11

青少年奉仕月間



Rotary



国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011 E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>

Governor greetings

ガバナーご挨拶

2021-22年度
第2770地区 ガバナー
松本 輝夫



「5月は青少年奉仕月間です」

2770地区のロータリアン及びローターアクター、更にはロータリーファミリーの皆様、お元気にお過ごしでしょうか、・・・新緑の季節を迎え、過ごしやすい季節となりました。

ロシア軍によるウクライナ侵攻に関しまして、3月に地区内ロータリークラブに人道支援募金をお願いしました。4月26日現在で合計金472万8729円の寄付をいただきました。

ありがとうございます。報道によりますと、非人道的な行為が大規模に行われており、該当地区には多様な支援が必要な状態が続いています。今回の募金は最も効果的成果があがるところに寄付させていただきます。寄付をいただいた皆様に重ねて御礼申し上げますとともに、今後とも支援のご協力お願い致します。

さて、今月は青少年奉仕月間です。コロナ禍によりロータリーの事業は大きな制約を受けています。2770地区としては韓国友好地区とのインターアクト生交換事業が中止となり、国際ロータリーでは、青少年交換事業が、2年間で中止となっています。

このような状況の中、次年度は国際ロータリーが青少年交換事業を再開するとの期待の元、交換留学生を募集、選考し現在9名の候補生がオリエンテーションや研修に励んでいます。ロータリーの事業には「人づくり」があります。青少年奉仕事業は、その目的を達成する典型的な事業であります。交換留学生の報告書を読みますと、留学先の国の文化を学び国際理解が進んだ留学生や、自分の人生進路を決めた留学生の報告があり頼もしく思いました。交換事業の意義や有効性が再確認できました。

ところで、先日、新たに設立された公立中学校の校長先生とお話する機会がありました。校長先生は公立高校の教師をされていたこともあり、その際にロータリークラブの青少年交換事業に送り出す学生さんを担当したことがあったとのこと。留学した学生さんは、留学によって英語教師になる夢を膨らませ、結局、埼玉県で英語教師になる夢を実現したとのこと。校長先生にとっては、教え子が英語教師になったという喜びとともにロータリーの交換留学制度の成果を語られていました。

私もこの機会にと思い、中学校にインターアクトクラブの設立協力をお願いした次第です。

ロータリーの奉仕の理念を次代のリーダー育成のために生かしましょう。

Topics ①

米山記念奨学部門

4月2日(土) 10:00より、米山記念奨学部門、学友の主催でさいたま新都心駅に集合し、与野公園までゴミ拾いボランティア活動を行いました。

米山記念奨学生、学友(卒業生)、ロータリアンの約30名が参加しました。植え込みなどにはたくさんの空き缶、道路にはタバコの吸い殻が捨てられていました。



Topics ②

2022-2023 年度 地区研修・協議会

4月15日(金)に埼玉会館、埼玉教育会館、さいたま共済会館にて、2022-2023年度地区研修・協議会が開催され、次年度地区役員や各クラブ次年度役員が参加しました。第1回本会議では、細淵雅邦ガバナーエレクトより次年度地区役員の紹介などがあり、分科会を経て、本会議では次年度地区役員による1年の方針の発表がありました。





Topics ③

2022 年度 米山記念奨学生入学式

4月16日(土) 大宮パレスホテルにて、2022年度米山記念奨学生入学式を行いました。

12名の継続生と27名の新規合格者、大学の指導教官、ロータリアン、カウンセラー、米山学友が出席しました。



Topics ④

財団奨学生第4回オリエンテーション

4月16日(土)に、財団奨学生の第4回オリエンテーションを開催し、田中作次元RI会長による講演がありました。



Topics ⑤

第2回RYLA事前研修会開催

4月17日(日)リリア川口にて第2回RYLA事前研修会を開催いたしました。

約3年ぶりに開催されるRYLA研修は、「環境」をテーマに、宮古島にて本研修を開催いたします。

第2回事前研修会は、テーマの「環境」にそって、環境問題の講演、ディスカッション等をおこない、講師には、衆議院議員 牧原秀樹様、埼玉県環境科学国際センター総長 植松光夫様をお迎えして、環境問題全般を勉強していただきました。

また、第2回事前研修は、オープン研修としRYLA研修生以外に、ローターアクト、米山記念奨学生にも声を掛けての開催となりました。

参加研修生は、真剣な眼差しで両講師の講演に耳を傾け、ディスカッションでは時間が足りなくなるくらい真剣な話し合いが続いておりました。

さて、いよいよ、5月21日から2泊3日にて宮古島本研修になります。

委員会も非常に力を入れており、現地、宮古島RC様の力をかり、参加者の皆様の思い出に残るような本研修を企画しております。

RYLA委員長 田邊利幸



Topics⑥

入会3年未満の会員とオンライン懇親会開催

4月から5月の間で、入会3年未満の会員さんを対象としたオンラインによるガバナーとの懇親会を地区のグループごとに分けて(4月18日時点で第3Gまで開催終了)開催しております。

地区IT委員会のサポートを頂き、松本ガバナーとロータリーの活動や、所属クラブについて等多岐に渡ってお話をしております。少人数という事もあり、色々な疑問やガバナーに聞きたい事等を時間を掛けてお話をしております。次号以降に参加して頂いた方の感想等をご紹介出来ればと思っておりますのでご期待下さい。

又、ご参加頂きました皆さんもどこかで松本ガバナーにお会いする事があると思いますが、その時は気軽にお声掛けて下さい。

地区幹事 三富俊之





ロータリー財団

大口寄付 \$83,200.00



恩田 勇次郎
(八潮)
令和4年4月5日

大口寄付 \$18,170.00



沖田 定男
(大宮シティ)
令和4年3月31日

大口寄付 \$13,359.93



三枝 和男
(大宮東)
令和4年3月24日

マルチプル(6)



星野 晃一郎
(大宮)
令和4年3月30日

マルチプル(6)



黒田 幸英
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(6)



男澤 望
(大宮シティ)
令和4年3月31日

マルチプル(4)



大熊 正行
(越谷北)
令和3年7月28日

ロータリー財団

マルチプル(5)



鈴木 英男
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(4)



松村 繁
(浦和東)
令和4年3月25日

マルチプル(3)



会田 謙二
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(2)



須賀 篤史
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(2)



小久保 岳彦
(浦和東)
令和4年2月22日

マルチプル(2)



大濱 裕広
(越谷北)
令和3年7月28日

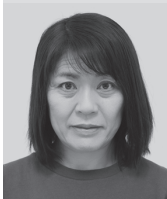
マルチプル(2)



佐藤 要
(越谷北)
令和3年7月28日

ロータリー財団

マルチプル(2)



山岸 和美
(大宮シティ)
令和4年3月31日

マルチプル(2)



谷垣 智之
(大宮シティ)
令和4年3月31日

マルチプル(1)



江口 公晴
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(1)



高 瑠美子
(越谷北)
令和3年7月28日

マルチプル(1)



山岸 政俊
(大宮シティ)
令和4年3月31日

ポール・ハリス・フェロー



北山 修之
(大宮シティ)
令和4年3月31日

ポール・ハリス・フェロー



小山 淳
(久喜)
令和4年3月25日

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー



蓮実 久司
(久喜)
令和4年3月25日

ポール・ハリス・フェロー



山中 大吾
(久喜)
令和4年3月25日

ベネファクター



村上 博康
(鳩ヶ谷)
令和4年3月25日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー (39)



恩田 勇次郎
(八潮)
令和4年4月5日

米山功労者マルチブル (7)



遠藤 光治
(岩槻東)
令和4年3月29日

新 会 員



千葉 順市
(春日部西)
令和4年3月10日入会
株式会社セシモニー
葬祭業



本田 洋明
(春日部西)
令和4年3月10日入会
本田司法書士事務所
司法書士



富田 秀樹
(浦和東)
令和4年3月17日入会
コエバイタルデザイン株式会社
自動車工業



松本 英人
(浦和東)
令和4年3月17日入会
株式会社松本アルミ
建築材料



藤田 恵子
(春日部西)
令和4年3月17日入会
大同生命保険株式会社
生命保険



増戸 浩子
(大宮)
令和4年3月30日入会
株式会社インターコンテック埼玉支店
建設業

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。



大熊 雄喜
(大宮西)
2022年3月3日ご逝去
享年 84 歳

会員増強からモチベーションアップへつなげる

長い時間をかけてようやく新しい会員の入会にこぎつけて安堵したのも束の間、親しかったクラブの仲間が退会するという情報が耳に入ってやりきれない思いに……。こうした事態は達成感のカウンターのように、高まっていたテンションを打ち砕いてしまいます。会員数だけでなく、会員の高齢化もクラブのポテンシャルをダウンさせてしまうでしょう。今では、新型コロナウイルスの連波にあわせてクラブ例会がストップしてしまい、ロータリーに対するモチベーションが損なわれて、いつの間にか寒風が吹くようになってしまったというクラブも増えているかもしれません。新型コロナウイルスと共に過ごさざるを得ない昨今、モチベーションの維持こそが緊急課題のように思えてなりません。

会員増強というテーマを数量達成のテクニックとして受け止めるだけではなく、ロータリーに対するモチベーションアップというところにつなげて考えていくことに強い関心をもってきました。ロータリーに入会しても、ロータリーの魅力や醍醐味を体感しないまま漫然とロータリーを続けている人(恥ずかしながら、かつての自分の姿です)や、ロータリーを理解するに至らないまま入会して間もなく退会してしまう人がたくさんいるということを聞くと、胸を締め付けられるような気持ちになります。会員増強から在籍の定着、つまり会員維持につなげなければ何の意味もない。さらに言えば、在籍期間だけでなく、ロータリアンとしてロータリーに対する熱い思いを増幅させていかなければ、アクティブなパワーは生まれてこないし、持続可能なロータリーにはならないとも思ってしまう。

ロータリーへのモチベーションや高い目的意識を保ち続けていくには、研修セミナーやミーティングを通して、向上へのスイッチを入れたり学びや情報入手を習慣化するといった一連性も必要だと思います。掲げた目標に対して経過や結果を放置せず、きちんと確認して次の段階に活かしていくというスタイルも強く意識しなければならないと思います。

戦略計画には、会員増強と会員維持と会員資質向上をリンクさせた総合性のあるコンテンツが必須だと思いますし、行動計画として具体的に実行していくことが次の会員増強に弾みをつけることになるかと確信しています。

●MISSION:POSSIBLE～私たちにできること～

会員増強にしても奉仕活動にしても、最初から否定的に考えてしまうことがあると思います。見かけ上は謙遜や謙譲といった美德のように受け止められるかもしれませんが、ロータリーにおいてはモチベーションアップになりません。プラス志向による立場や行動こそが、ロータリアンとしてのステップアップになると言い切りたいと思います。

上記の目線で作成したテキストを添付しますので、ご活用いただきたいと思います。

第2地域 ロータリーローディーネーター補佐 関 邦則(長野RC)

世界ポリオデー 2022 in Japan

2年余に及ぶ新型コロナウイルスの影響で、ロータリー活動にも大きな変化が生じました。ソーシャルディスタンスを保ちながら、例会、そして人道奉仕活動を継続していただきありがとうございました。

多くの皆様は、コロナワクチンの3回目のブースター接種を済まされたことと思います。政府は第4回目のワクチン接種も計画していると報じられています。改めて、ウィルスの感染防止に対して、ワクチンの重要性を再認識することになりました。ロータリーは30数年も「ポリオ根絶」に取り組んできました。

日本国内においてポリオはすでに忘れられた存在になっており、ポリオの意識は低いです。日本国内では、2012年9月から不活化ワクチン注射接種が始まりました。現在は、生後3か月から12か月の間に3回、その後追加接種で1回、合計4回の接種が行われています。日本でも毎年ワクチンを接種し続けないと海外からポリオウイルスが入ってくることによる感染リスクも考えられます。

「ポリオ根絶」はロータリーの最優先事項、ワクチン接種の継続こそが根絶への鍵であります。達成まであと少しです。

コロナを経験して、日本でも再度「ポリオ根絶」に力をいれていきたいと願っています。残り後2か国ですが、生ワクチンや不活化ワクチンの接種を継続していかなければなりません。ワクチンの代金、それを保存、運搬するクーラーなどに、まだまだ多くの費用が掛かります。皆様ご存知のように、ビル&メリンダ・ゲイツ財団がロータリーの資金に対し、2倍のマッチングを行っているので、皆様のポリオプラスのご寄付が3倍になるわけです。その支援がある間にぜひ、根絶したいと思います。

国際ロータリーでも、10月24日の「世界ポリオデー」には全世界で認知度を高め、寄付を募るイベントをしています。

今年は、日本各地で、地区単位、クラブ単位での世界ポリオデーイベントを企画、実施してポリオ根絶に挑戦したいと思います。今年は、ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)はもとより、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)の皆さんがこの世界ポリオデーのイベントを地域や日本全国にメディアを使って発信し、ロータリーの認知度やイメージの向上につなげ、そして、会員増強までつなげたいということで、ロータリーコーディネーター(RC)の皆様、さらに、恒久基金/大口寄付アドバイザー(E/MGA)、と協働して、地域リーダー全員で「世界ポリオデー」を盛り上げて行くことができたらいなと思っています。

第2地域 RRFC 服部 良男(愛知三州RC)



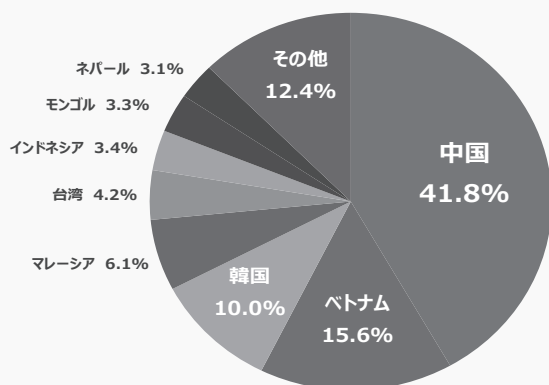
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol. **265**
 2022年4月13日
 発行

1. 2022 学年度の奨学生

2022 学年度の奨学生は昨年度より 10 人減の 900 人となりました。新規採用者 619 人、継続者 281 人です（4 月 8 日現在）。国・地域別に



みると、中国 41.8%、ベトナム 15.6%、韓国 10.0%、マレーシア 6.1%、台湾 4.2% の順です。プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が 850 人（学部 430 人、修士 218 人、博士 202 人）、地区奨励奨学金 16 人、クラブ支援奨学金 8 人、海外学友会推薦奨学金 3 人、海外応募者対象奨学金 23 人となっています。4 月末までに各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。

2. 巣立った奨学生へ — カウンセラーからのメッセージ —

米山奨学生のカウンセラーには年に 2 回、所見の提出をお願いしています。今回はその中から、今年 3 月に卒業した中国出身の米山奨学生、**卢焯** さんのカウンセラーを務めた松林 茂会員（東京セントラル RC）からのメッセージを紹介します。

< カウンセラーからのメッセージ >

2 年間、当クラブでお世話をしたロウセンさんの卒業にあたり、カウンセラーとして最後の報告をします。2 年間とはいえコロナで例会も途切れがちとなり、ロウセンさんに対して十分な配慮ができたかどうか、自責の念にとらわれます。体感としては 8 カ月ぐらいしかお世話できていない感じです。他の会員にしても同じような感覚ではないでしょうか。



3 月の例会卓話では、彼女が東京大学大学院博士課程で醸造について学んできたことを、われわれにわかりやすく解説してくれる予定でした。コロナの影響でそれも叶わず残念です。大昔、ロウセンさんの故郷・中国から日本に伝わった酵母。これを使った醸造により作られた味噌・醤油・お酒は、日本の食文化に欠かせないものです。若いロウセンさんがその中国から日本に勉強に来られていることに、先人たちの色々な交流の果てにわれわれが今を生きていることを実感します。

卒業後の彼女の進路がどのようなものになろうとも、日本の良き理解者として、中国との懸け橋として、今後大いに活躍されることを祈っています。

3. 寄付金速報 — 今年度初めて前年同期比増へ —

3 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.1% 増（普通寄付金：0.9% 減、特別寄付金：0.6% 増）、約 50 万円の増加となりました。今年度に入り、前年同期よりも寄付累計額が増額になったのは初めてで、少しずつではありますが回復傾向に

あります。ロータリアン皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。まだコロナ感染者数も減少せず、不安な日々が続いていますが、これからもご協力を賜りますようお願いいたします。

4. 東京米山ロータリーEクラブが創立 10 周年

米山学友を中心とする国内初のEクラブ、東京米山ロータリーEクラブ 2750 の創立 10 周年オンライン記念例会が 3 月 20 日に開催されました。事前に登録したロータリアンや米山学友、奨学生など海外からの参加を含む総勢 100 人ほどが出席。同クラブ会員やゲストが一部会場に集まり、そのほか約 70 人が ZOOM で参加するハイブリッド形式で進行されました。

肖慧潔会長（2008-09／東京白金RC）は挨拶の冒頭で、新型コロナウイルスや戦争によって命を落とした人々を追悼し、黙祷を捧げました。つづいて、関 博子クラブ特別代表の挨拶、三浦 眞一ガバナーからの祝辞がありました。

記念式典の目玉は「未来を担う子ども達」をテーマとするパネルディスカッション。ファシリテーターの長崎 智香子さん、パネリストのコイララ アシュマさん（東京井の頭RC）、沈佳琦さん（東京立川こぶしRC）、タン シン ナインさん（東京調布RC）、張沁瑩さん（茅ヶ崎中央RC）はいずれも同クラブ会員です。パネ

リストはそれぞれ、サマーキャンプやミャンマー・ネパールにおける教育支援、日本在住でありながら日本語が話せない子どもへの支援など各自の活動を紹介。最後にブレイクアウトセッションがあり、普段のEクラブ例会の交流体験が行われました。

現在、同クラブは会員 37 人（ほか名誉会員 1 人）、会員の出身国は 7 つの国・地域から構成されています。今後も若いパワーを生かし、クラブがますます発展することを祈念しています。



5. ウクライナの米山学友は今

ウクライナ出身の米山学友はこれまでに 12 人。そのうちの 1 人、『ロータリーの友』2021 年 2 月号の「よねやまだより」に掲載されたテチアナ・セゾネンコさん（2017-19／大阪城南RC）の近況を紹介します。

戦争勃発後、それまで製剤化学者として農



作物のための薬剤を開発する日々を送っていたテチアナさんの生活は一変。祖国のために何かできることを…と考えた彼女は志願してボランティア団体に入

り、最も弱い立場にいる人々のために、赤ちゃんのオムツや粉ミルク、衛生用品、食料、飲料水、ペットフードなどの生活必需品を送る活動を始めました。時には足りない薬を探しに奔走し自費で購入すること。文字通り昼夜を問わず奮闘する日々を送っています。彼女の世話クラブである大阪城南RCも、会員や米山学友から寄せられた義援金を送金したということです。テチアナさんは次のように語りました。「ロータリーの皆さんからのお金は難民の支援に充てています。私は首都キーウ（キエフ）から 80km ほど離れた所にいて、破壊された町から逃げてきた人々の手助けをしています。一番の願いは小さな子どもたちが普通の生活を送れる日々を取り戻すことです。私の心はウクライナとともにあります。一日でも早く、明るい日が来てほしい。ウクライナから希望をこめて」



2021-2022 年度3月 会員数報告

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
浦和	104	1	97	1	-7	4	4
浦和東	93	12	99	14	6	3	10
浦和南	20	2	20	3	0	3	1
浦和中	33	2	31	2	-2	3	1
浦和ダイヤモンド	21	3	22	3	1	2	1
第1グループ計	271	20	269	23	-2	15	17
浦和北	62	3	66	3	4	10	7
さいたま中央	42	2	44	2	2	3	3
さいたまシティ	20	1	20	1	0	2	0
浦和北東	39	4	38	4	-1	3	0
さいたま新都心	38	0	38	0	0	5	0
第2グループ計	201	10	206	10	5	23	10
大宮	66	1	65	2	-1	5	3
大宮南	35	8	37	9	2	5	5
大宮中央	34	1	37	1	3	3	3
大宮シティ	62	7	62	7	0	5	1
さいたま櫛	30	2	33	2	3	4	4
さいたま大空	16	6	17	7	1	2	1
第3グループ計	243	25	251	28	8	24	17
大宮西	115	8	115	9	0	15	3
岩槻	28	1	28	1	0	3	2
大宮北	11	0	9	0	-2	2	0
大宮東	38	1	38	1	0	3	0
岩槻東	25	4	24	3	-1	2	0
大宮北東	10	1	11	1	1	5	1
第4グループ計	227	15	225	15	-2	30	6
上尾	35	0	36	0	1	3	1
鴻巣	28	4	27	4	-1	5	1
桶川	24	1	23	1	-1	4	0
上尾西	44	3	42	3	-2	5	0
北本	6	0	7	1	1	4	1
上尾北	23	0	20	0	-3	0	0
鴻巣水曜	32	2	31	2	-1	2	0
桶川イブニング	25	3	25	3	0	3	0
第5グループ計	217	13	211	14	-6	26	3
春日部	25	0	27	0	2	1	3
杉戸	43	1	41	1	-2	2	0
春日部西	30	2	31	3	1	5	3
庄和	20	0	20	0	0	2	0
春日部南	25	1	27	1	2	3	2
春日部イブニング	33	3	33	2	0	3	1
第6グループ計	176	7	179	7	3	16	9

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
幸手	46	2	45	1	-1	5	2
蓮田	50	4	50	4	0	3	0
久喜	44	5	46	5	2	4	4
幸手中央	20	2	19	2	-1	7	0
第7グループ計	160	13	160	12	0	19	6
越谷	88	2	90	3	2	5	7
越谷南	43	3	42	4	-1	2	1
越谷北	43	3	43	3	0	2	1
越谷東	51	3	55	4	4	5	6
越谷中	13	3	13	3	0	0	0
第8グループ計	238	14	243	17	5	14	15
八潮	32	2	33	2	1	5	1
八潮イブニング	14	0	14	0	0	3	0
草加中央	7	3	7	3	0	3	0
八潮みらい	20	2	20	2	0	4	1
草加松原	35	2	32	2	-3	5	1
草加シティ	16	6	16	6	0	4	0
第9グループ計	124	15	122	15	-2	24	3
吉川	13	0	12	0	-1	5	0
三郷	24	2	26	3	2	3	2
三郷中央	15	1	15	1	0	3	0
三郷ウェンズデー	7	1	7	1	0	2	0
松伏	18	2	18	2	0	2	0
吉川中央	15	3	15	4	0	2	1
第10グループ計	92	9	93	11	1	17	3
川口	95	19	98	19	3	5	5
鳩ヶ谷	15	1	17	1	2	3	2
川口東	24	2	24	2	0	5	0
川口/鳩ヶ谷武南	19	2	22	3	3	3	3
川口モーニング	26	2	26	2	0	5	0
川口南	19	4	21	4	2	3	2
川口シティ鳩ヶ谷	11	2	10	2	-1	3	0
埼玉ゆず	4	4	4	4	0	1	0
第11グループ計	213	36	222	37	9	28	12
戸田	51	5	58	5	7	3	8
蕨	19	4	20	4	1	2	1
川口西	15	1	13	1	-2	2	0
戸田西	19	1	18	1	-1	2	0
川口北	19	0	23	1	4	3	4
川口北東	3	0	5	0	2	2	2
川口中央	10	1	10	1	0	2	0
川口むさし野	16	3	16	3	0	2	0
戸田イブニング	9	0	10	0	1	2	1
第12グループ計	161	15	173	16	12	20	16
地区合計	2323	192	2354	205	31	256	117